

5 つぎの 文の 中から、バスの うんてんしゅさんが あんぜんに バスを はしらせる ために 気を つけて いる ことを 四つ えらんで、□の中に きごうを かきなさい。

- ア しんごうを よく みて バスを はしらせる。
- イ うんてんしゅさんは、こまかい おかねが ないときは、りょうがえを する。
- ウ かがみを見て、のり おり する 人が いないかどうか たしかめて ドアを しめる。
- エ おきやくと たのしい おしゃべりを しながら、バスを はしらせる。
- オ ふみきりて バスを とめて、あんぜんを たしかめる。
- カ おきやくに ていりゅうじよを しらせる。
- キ 立って いる おきやくに、つりかわや てすりに つかまる ように、ほうそうて ちゅういを する。
- ク とけいを 見ながら バスを はしらせる。

□	□	□	□
⑬	⑭	⑮	⑯

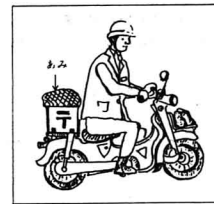
6 ゆうびんきょくで はたらく 入たちは、ゆうびんを まちがいなく 早く とどける ために、いろいろ くふう しています。 つぎの (1)、(2)の 文で 正しい ものには ○を、まちがっている ものには ×を □の中に かきなさい。

(1) オートバイを つかって ゆうびんを くばるのは、まちがいなく とどける ためです。

□

(2) 竿の えのように、ゆうびんを 入れる はこに あみをつけて おくのは、ゆうびんを おどさないように する ためです。

□



2

1 若の エグラフを 見て どんな ことが わかりますか。 つぎの 文の 中から、あう ものを 三つ えらんで、□の中に きごうを かきなさい。

かいもの しらべ	
10B (日)	スーパーマーケット かんづめ たまご かし とうふ とうもろこし
11B (月)	やさい かんづめ パン かし とうもろこし
12B (水)	スーパーマーケット にんじん やさい かんづめ とうふ とうもろこし
13B (木)	にんじん かんづめ パン とうもろこし
14B (金)	スーパーマーケット にんじん やさい かんづめ たまご とうもろこし
15B (土)	スーパーマーケット やさい かんづめ パン にんじん とうもろこし
16B (土)	やさい かんづめ とうふ かし とうもろこし

- ア 魚と やさいは、まい日のように かいに いった。
- イ かしと パンは、スーパーマーケットだけで かった。
- ウ この しゅうかんは、たべものだけ かった。
- エ スーパーマーケットでは、いろいろなもの を まとめて かった。
- オ くつしたは、スーパーマーケットで かった。
- カ スーパーマーケットでは、たべものだけ かった。
- キ 魚は 魚やて かい、とうふは とうふやて かった。

□	□	□
⑰	⑱	⑲

2 つぎの やさいづくりの こよみを 見て、あとの 文の (1)~(3)の □に あう ことばを、竿の □の 中から えらんで、□の中に きごうを かきなさい。

やさいづくりの こよみ											
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
					キャベツ				にんじん		
					じゃがいも				だいこん		
					トマト、きゅうり						

のうかの 人たちは、⁽¹⁾ □ の うつりかわりを かんがえて はたけて やさいを つくって います。 暮から 夏には、じゃがいもや キャベツを つくり、 夏から 秋には、だいこんや⁽²⁾ □ を つくって います。 ちかごろでは、さむい ときでも⁽³⁾ □ て トマト や きゅうりを つくる ように なりました。

- | | | | | | |
|---|-------|---|------|---|--------|
| ア | キャベツ | イ | 冬 | ウ | きせつ |
| エ | 夏 | オ | だいこん | カ | にんじん |
| キ | じゃがいも | ク | きゅうり | ケ | ビニルハウス |